

白秋アートギャラリー（1）

「スリランカにも」

椎名 恵理

ちようど、この頁の依頼を受けた頃だった。勤務している日本語学校で、卒業式に歌いたい歌のアンケートを取った。日本語の曲で知っているものといえば、Kikoro「未来へ」や、名曲で言うところの坂本九「上を向いて歩こう」などは例年挙がるので驚きはしないが、「この道」に一票があり運命を感じた。この一票は光っていた。

気になって本人に聞いてみたところ、母国スリランカの日本語教育機関で合唱したことがあるそうだ。日本語教師がスリランカで教えたのだろう。歌詞に出てくるアカシヤや山査子^{さんざし}の写真を用意して教えてくれたそうだ。初級だから、表現や詩性までは分からなかっただろうが、童謡とは不思議で、心に深く沁み込み長く残る。詩、短歌、童謡など多方面に大きな足跡を残していった北原白秋は、遠くのスリランカにも伝わっていたのだ。

この道はいつか来た道、／ああ、さうだよ、／あかし
やの花が咲いている。

あの丘はいつか見た丘、／ああ、さうだよ、／ほら白
い時計台だよ。

この道はいつか来た道、／ああ、さうだよ、／お母さ
まと馬車で行つたよ。

あの雲もいつか見た雲、／ああ、さうだよ、／山査子^{さんざし}
の枝も垂れてる。

卒業式の歌には選ばれなかったが、この機会にと、授業
で「この道」の鑑賞と穴埋め形式での詩の創作活動を行っ
てみることにした。

●この海はいつか来た海／ああ、朝だよ、

／空とつながる（詩がありますね！素敵！）

●あの丘はいつか来た丘／ねえ、雪だね、

／赤いクレムリンはきれいでしよう（ロシアらしい！）

●あのドアはいつか見たドア／ああ、もうすぐだよ、

／授業終わりたい（え？授業がつまらないってこと？）

●このコンビニはいつか来たコンビニ／ああ、さうだよ、

／ファミチキはおいしいね（真面目にお願いします。）

●あの猫はいつか見た猫／ああ、さうだよ、

／前世のわたしかもしれない（不思議な世界観！）

●あの人はいつか見た人／ああ、ああ、ああ

／元彼女の新彼氏だ（あ……。色々あるんですね……）

ほんの四十五分の授業ではあったが、私も世界に北原白
秋を伝えた一人になれたような気が、少しだけする。